

(七)

B-1 1 1 1

0311

支那の承認問題

支那國政府ノ不戰條約加入ト國民政府承認問題
トノ關係

(赤 梓 紙)

1 類

國際法上國家ノ承認ト政府ノ承認トハ區別シテ論セサルヘカラス國
家ノ承認トハ承認セラルヘキ國家カ國際法上ノ權利義務ノ主体タル
コトヲ右承認ニヨリテ初メテ正式ニ認メラルルヲ云ヒ政府ノ承認ト
ハ國際法ノ主体トシテ認メラレタル國家ノ内部ニ於テ政治上ノ變動
起リ新ナル政府カ出現シタル場合ニ該政府ヲ以テ右國家ノ意思ヲ表
現スル資格ヲ有スルモノナルコトヲ認ムル場合ヲ云フ兩者トモ承認
國又ハ政府ト被承認國又ハ政府二者相互ノ關係ナリ此ノ區別ハ學者
及前例ノ共ニ容認スル所ニシテ米國政府カ千九百十七年五月十一日
ニ露國革命政府ヲ承認シタル場合ニモ在露大使ハ革命政府ニ對シ

外 務 省

3.7

I have the honour, as Ambassador and representative of the
Government of the United States accredited to Russia, to state,
in accordance with instructions, that the Government of the United
States has recognized the new Government of Russia, and I, as
Ambassador of the United States, will be pleased to continue inter-
course with Russia through the medium of the new Government

(赤 梓 紙)

ナル公文ヲ送りタルハ其ノ一例ナリ
而シテ新政府ノ承認セラルヘキ時期ニ關シテハ革命政府カ在來ノ國
家内ニ於テ實際上權力ヲ樹立シタルヤ否ヤノ事實ニ依リテ決スヘク
其ノ權力ヲ確立セル手段カ憲法上正當ナリヤ又兵力又ハ平和的手段
ニ依レルヤハ國際法上ニ於テハ問フ所ニアラス但シ承認スヘキ國家
ハ革命政府カ既ニ權力ヲ確立セル事實アルモ該政府ノ政策カ他國ノ

外 務 省

3.7

B-1 1 1 1

革命ヲ實行セントシ又ハ國家カ在來有シタル國際義務ヲ廢棄セント
スルカ如キ不當ナル政綱ヲ實行セントスルモノナルニ於テハ^他多數ノ國
家ハ自衛上該政府ノ承認ヲ拒絶スルモ國際義務ニ反スルコトナシト
セラル又國家又ハ政府ノ承認アリタリヤ否ヤハ承認ノ意思ノ有無ニ
依リテ決スヘキモノナリ、其ノ形式ニツキテハ一方的宣言又ハ條約
ニヨリテ或政府又ハ國家ヲ承認スヘキ意思ヲ明示的ニ表示スル場合
ト承認ノ意思ノ存在ヲ推測スヘキ行爲ヲ行ヒ默示的ニ承認スル場合
トアリ、例ハ新國家又ハ政府トノ間ニ公使ヲ派遣シ又ハ接受シ又ハ
信任狀ノ更改ヲ爲シ領事ノ職務執行ヲ認可シ又ハ條約ヲ締結スル等
ハ普通ハ默示的ニ承認ノ意思アリト見ルヘキモノニシテ最近米國政
府カ南京政府ト關稅條約ヲ締結セシハ默示的承認ノ顯著ナル一例ナ

(赤梓紙)

外務省

3.7

リ
支那ニ於テハ數次ノ革命ニ依リテ政權ノ所在變動シタルモ國民軍カ
在來ノ政府ヲ轉覆シ新政府ヲ樹立スルコトヲ目的トセルニ鑑ミルモ
革命ノ成功ハ支那國家ノ興亡ヲ意味スルニアラスシテ支那國ヲ代表
スヘキ政府ノ變動ニ過キサルモノト解ス
而シテ目下帝國政府ト國民政府トノ關係ハ國民政府ニ於テ兩國間ノ
條約上ノ義務ヲ履行セサルコトヲ理由トシテ國民政府ノ承認ヲ拒絶
シツツアルモノニシテ其ノ拒絶ノ意思ハ國民政府ノ要求スル駐日公
使ノ「アグレマン」ヲ與ヘス、駐日公使館昇格申出ニ回答ヲ與ヘス又
條約改正問題ノ往復文書ノ形式ヲ三人稱トセル等ヲ以テ國民政府ニ
對シテ表示セラレ居ル處不戰條約ニ關シテハ支那國政府ハ原調印國

(赤梓紙)

外務省

3.7

ニアラス同條約カ將來效力ヲ發生シタル以後ニ於テ之ニ加入ヲ認メラルヘキ旨ヲ米國ヨリ招請セラレタルニ過キス而シテ條約ハ帝國政府ノ批准ナクシテハ效力ヲ發生セサルヘク又帝國政府ノ批准ハ支那カ支那國政府ノ承認ニ關係アリト假定スルモ帝國政府カ有效ナル加入アルニ先立チテ不戰條約ヲ批准スルコトハ論理上ヨリ見ルモ何等支那國政府ノ承認ニ關係スル處ナシ而シテ支那國政府カ同條約ニ加入ヲ求メ該加入カ米國政府ヨリ同條約第三條ノ定ムル處ニヨリテ帝國政府ニ通告シ來リタル際ニ帝國政府ニ於テ該通告ヲ其ノ儘受諾シ何等カノ宣言ヲモ爲ササレハ默示的承認ト看做サレサルカヲ案スルニ米國政府ハ「ソヴイエット」聯邦政府ヲ承認シ居ラサルノ理由ニ依

(赤 梓 紙)

外 務 省

3.7

リテ不戰條約ノ加入ヲ招請セサルモ之ト外交關係ヲ有スル佛國カ加入ヲ招請セシニ米國政府モ其ノ加入ニ反對ノ意思ヲ表示スル處ナシ然レトモ加入ヲ認ムルニ依リテ「ソヴイエット」聯邦國家又ハ「ソヴイエット」聯邦政府ヲ承認セントスルノ意思ナキハ明ナリ、千九百二十七年十月華盛頓國際無線電信條約ニ於テハ米國政府ハ「ソヴイエット」聯邦ト外交關係ヲ有セサルノ理由ニ依リテ會議ヲ招請セサリシモ、當時ノ北京政府ヲ承認シ居ラサリシニ關ラス支那國代表ヲ招請シ未タ北京政府ヲ承認セサリシ英佛白伊等ノ諸國ト相遊ンテ條約ニ署名シ又千九百二十五年ノ「ストックホルム」萬國郵便條約ハ米國政府ハ同様未タ承認セサル「ソヴイエット」聯邦ト相遊ンテ條約ニ署名シ其ノ批准ヲ了セリ

(赤 梓 紙)

外 務 省

3.7

承認ノ性質及此等ノ前例ニ徴スルモ多數國間ノ國際條約ニ署名シ又ハ既ニ成立セル條約ニ或國カ加入シ來リタル場合ニ於テハ他ノ加盟國ニシテ此ノ署名又ハ加入國又ハ政府ヲ承認シ居ラサル場合ニ於テハ當然常ニ國家又ハ政府承認ノ效果ヲ伴フモノト爲スヲ得ス

殊ニ帝國政府ハ前掲ノ方法ニ依リテ屢々國民政府ヲ承認セサルヘキ意思ヲ表示シ且承認ハ承認國政府ト被承認國政府トノ關係ナルニモ鑑ミ適々支那國政府カ米國政府ノ招請ニ應シテ不戰條約ニ加入シ來リタルモ帝國政府ノ意思ニシテ變更ナキ以上ハ明ニ特別ニ不承認ノ宣言ヲ爲ササルノ故ヲ以テ直ニ默示的承認アリタリト看做スヲ得ス

支那國政府カ米國政府ニ對シテ加入ノ通告ヲ爲シタル場合ニ其ノ效力ニ關シテハ二様ニ考量スルコトヲ得一ツハ不戰條約第三條ニ云フ

加入ノ資格アル國家トハ關係國ヨリ有效ニ承認セラレタル國家及政府ヲ有スルモノタルコトヲ要スルモ支那國政府ハ未タ斯クノ如キ地位ニアラサルヲ以テ其ノ加入ハ全然效力ナシト、他ハ承認ハ承認者ト被承認者トノ關係ナルヲ以テ支那國政府ヲ承認セル國トノ間ニ於テハ右加入カ效力ヲ有スト認ムルヲ妨ケサルト共ニ之ヲ認メサル國トノ間ニ於テハ加入アリタルモノト云フヲ得ストモ論スルヲ得ヘシ

何レニスルモ支那國政府ヨリ米國政府ニ加入ノ通告ヲ爲シ米國政府ハ條約上ノ義務トシテ之ヲ帝國政府ニモ通告シタル場合ニモ帝國政府ハ此ノ事實ノミニヨリテ必然支那國政府ヲ默示的ニ承認シタルモノト結論スルヲ得ス

米國政府ハ千九百二十六年巴里ニ於テ署名セラレタル國際衛生條約

ニ署名スルニ當リテ米國全權ヲシテ其ノ署名ハ米國政府カ未タ認メ
サル署名又ハ加入國ノ政府ヲ承認シタルモノト解セラルヘカラス且
米國カ此等諸國ヲ承認セサル限りハ此等ノ國ニ對シテ何等條約上ノ
義務ヲ負擔スルモノニアラサルヘキヲ特ニ宣言スル處アリタリ
右米國ノ希望スル處ハ全權ノ宣言ヲ俟ツテ初メテ認メラルヘキヤ又
宣言ナキ場合ニ於テモ他ノ事實ニ於テ承認ノ意思ナキコトカ承認セ
ラルヘキ國家又ハ政府ニ明ニセラレ居ル限りハ多數國間ノ條約ニ相
竝ンテ署名スルモ承認ノ問題ヲ發生セスト解スヘキカハ多少ノ疑ア
ルモ前述ノ如ク承認ハ結局承認ノ意思ノ有無ニ依リテ決定スヘキ承
認國又ハ政府ト被承認國又ハ政府トノ關係ナルヲ以テ他ノ事實ニヨ
リテ明ニ宣言セラレ居ル以上ハ特ニ不承認ノ宣言ヲ爲ササルモ承認

(赤 符 紙)

外 務 省

(赤 符 紙)

ノ效果ヲ發生セスト思考セラル
要之日支關係ノ現状ニ變更ナキ限り支那國政府カ不戰條約ニ加入シ
來ルモ其ノ事實ノミニ依リテ直ニ帝國政府カ國民政府ヲ承認スルノ
效果ヲ伴フモノニアラスト解スルヲ適當トスヘシ

(昭和三年十一月六日稿)

外 務 省